

LDL-C				467000	
				担当部署	
LDL-C				生化	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*1.頻用→			
	2	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→生化学→			
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		特記事項なし			
検査受付時間		8 : 15～16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体			
保管検体の保存期間		冷蔵・2 週間(追加検査については、検査室に要問合せ)			
検査結果・報告					

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		当日中～翌日			
生物学的基準範囲		65-163mg/dL 日本臨床検査標準化協議会 共用基準範囲より			
臨床判断値		設定なし			
基準値					単位
					mg/dL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
65	163	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		低比重リポ蛋白(LDL)は、動脈硬化の発症・進展が多様な危険因子の重なりで引き起こされる事を明らかになった。高コレステロール血症が危険因子として確立しているがその本体は高 LDL-C 血症である。 高 LDL-C 血症は、冠動脈疾患の重要な危険因子であり、LDL-C の上昇に伴い、その発症率が上昇するのみならず、脳梗塞の危険因子でもある。 日本臨床第 7 版 2 20,2009			